

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371501046
事業所名	グループホームなでしこ

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	今年度は、感染症があることで地域の方との交流が困難になっているが、例年は、地域で行われている行事(地域運動会、コミセン祭等)にホームからも参加する機会が得られている。また、ホームで開催する行事(夏祭り、餅つき会等)を通じた交流も行われている。	重点項目②
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	重点項目③
○	会議については、書面による実施が続いているが、例年、会議を開催する際には、地域の方の参加が得られており、情報交換等が行われている。また、会議に訪問看護の方も参加していることで、医療面での情報交換にもつながっている。	重点項目④
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）	重点項目⑤
○	今年度は困難になっているが、例年は、区内の介護事業所が集まる連絡会を通じた情報交換や市の研修会等に参加する取り組みが行われている。また、地域包括支援センターとも情報交換等の機会をつくり、ホームの運営につなげる取り組みが行われている。	重点項目⑥
評価	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	重点項目⑦
○	今年度は、感染症問題があることで交流の機会が限られているが、例年は、定期的な家族との交流の機会がつくられている。また、2か月に一度のホーム便りの作成の他にも、今年度からLINEを活用した家族との情報交換の取り組みが行われている。	重点項目⑧
評価	その他軽減措置要件	重点項目⑨
○	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	重点項目⑩
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	重点項目⑪
○	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	総合評価

備考欄

運営推進会議については、令和3年1月、3月、5月、7月、9月、11月は、書面にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】